

西宮市の決算の概要
～平成28年度版～

平成29年8月

西宮市 政策局 財政部 財政課

目次

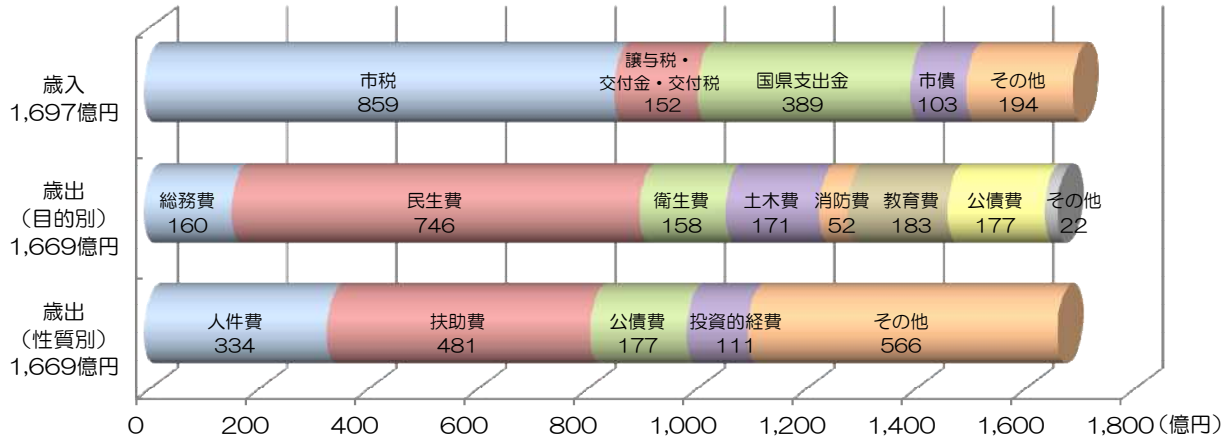
| | | |
|-----|----------------------------|----|
| 1. | 決算の概要 | 1 |
| 2. | 歳入の状況 | 2 |
| 3. | 市税の状況 | 3 |
| 4. | 歳出の状況 | |
| | (1) 目的別 | 4 |
| | (2) 性質別 | 5 |
| 5. | 特別会計の決算状況 | 6 |
| 6. | 西宮市の貯金（基金） | 6 |
| 7. | 西宮市の借金（市債） | |
| | (1) 市債の元金返済額と借入額の推移 | 7 |
| | (2) 市債現在高の推移 | 7 |
| 8. | 投資的事業の状況 | 8 |
| 9. | 目的税等の使途 | |
| | (1) 目的税 | 9 |
| | (2) 消費税率の引上げによる地方消費税交付金増収分 | 11 |
| 10. | 主な財政指標 | |
| | (1) 経常収支比率 | 12 |
| | (2) 財政力指数 | 13 |
| 11. | 市民一人あたりの決算額 | |
| | (1) 歳入 | 14 |
| | (2) 歳出 | 14 |
| | (3) 市債残高および基金残高 | 14 |

1. 決算の概要

Point!

歳入から歳出を差し引いた28億2千万円から、翌年度に繰り越した事業の財源（3億6千万円）を引いた24億6千万円が実質的な剰余金となります。

平成28年度一般会計決算状況



H28年度は、「持続可能な文教住宅都市」の実現に向けて、西宮のブランド価値を高め、魅力を伝えるための情報発信を強化する事業や子育て世帯が住みやすいまちであるための施策、防災や地域の安全を守るための事業、学校施設の環境改善を始めとする公共施設マネジメントの推進などを実施しました。

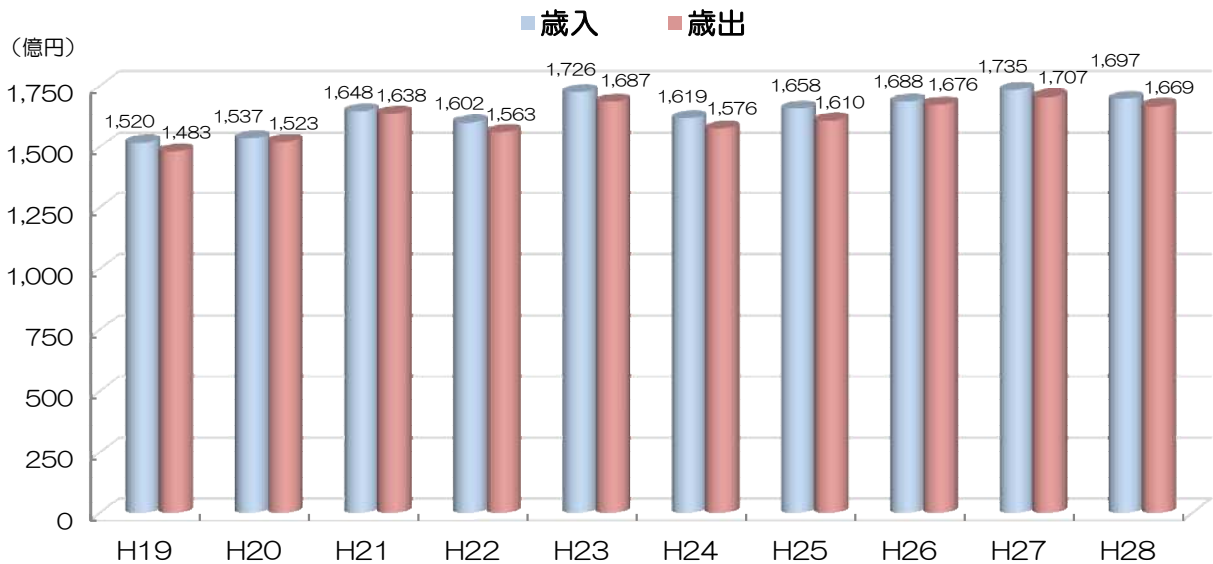
一般会計の決算額については、扶助費などの社会保障関係経費が増額となった一方で、公共施設の建て替えなどの投資的経費が大幅に減額となったことなどにより、歳入・歳出ともに前年度決算額を下回りました。

歳入では、個人所得の増や家屋の新增築などにより市税収入が増額となりましたが、これに伴い地方交付税は減額となりました。このほか、投資的経費の大幅な減に伴い、市債が減額となっています。

また、歳出では、障害者介護給付費等の増額や年金生活者等支援臨時福祉給付金の新設による扶助費の増などがありました。高木北小学校など小学校の新設・増改築事業費の大幅な減により、前年度に比べ減額となっています。

なお、当年度は、前年度に引き続き、市の貯金である財政基金の取り崩しをすることなく実質収支の黒字を確保することができました。実質収支の1/2（12億3千万円）は財政基金に積み立て、残りの1/2はH29年度の財源として活用します。

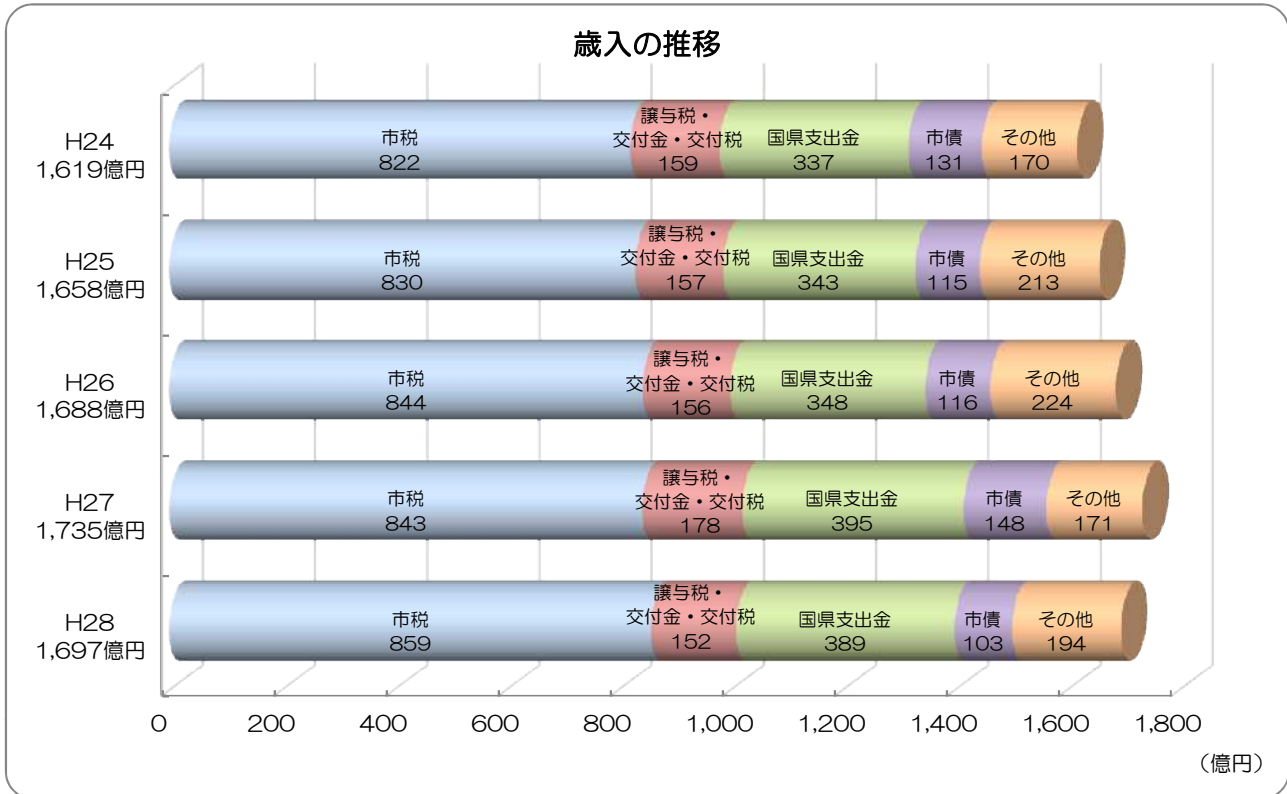
過去10年間の一般会計における歳入歳出決算額の推移は以下のとおりです。



2. 歳入の状況

Point!

市税収入が歳入全体の50.6%を占めています。また、投資的経費の減に伴って、市債や国庫支出金が減っています。



＜市 税＞ 個人所得の増や家屋の新増築などにより、前年度に比べ15億7千万円の増額となっています。

＜譲与税・交付金・交付税＞

市税収入の増に伴い地方交付税は減となり、地方消費税交付金についても円高の影響で輸入取引にかかる地方消費税が落ち込んだため、減となりました。総額では前年度に比べ26億1千万円の減額となっています。

＜国県支出金＞

年金生活者等支援臨時福祉給付金の新設により増となった一方で、高木北小学校新設事業費や南甲子園及び上甲子園小学校校舎増改築事業費の減などがあったため、前年度に比べ5億3千万円の減額となっています。

＜市 債＞ 高木北小学校新設事業費や南甲子園及び上甲子園小学校校舎増改築事業費の減などにより、前年度に比べ45億3千万円の減額となっています。

＜その他＞ 前年度からの繰越金の増や、病院事業会計への貸付元金収入の増などにより、前年度に比べ23億2千万円の増額となっています。

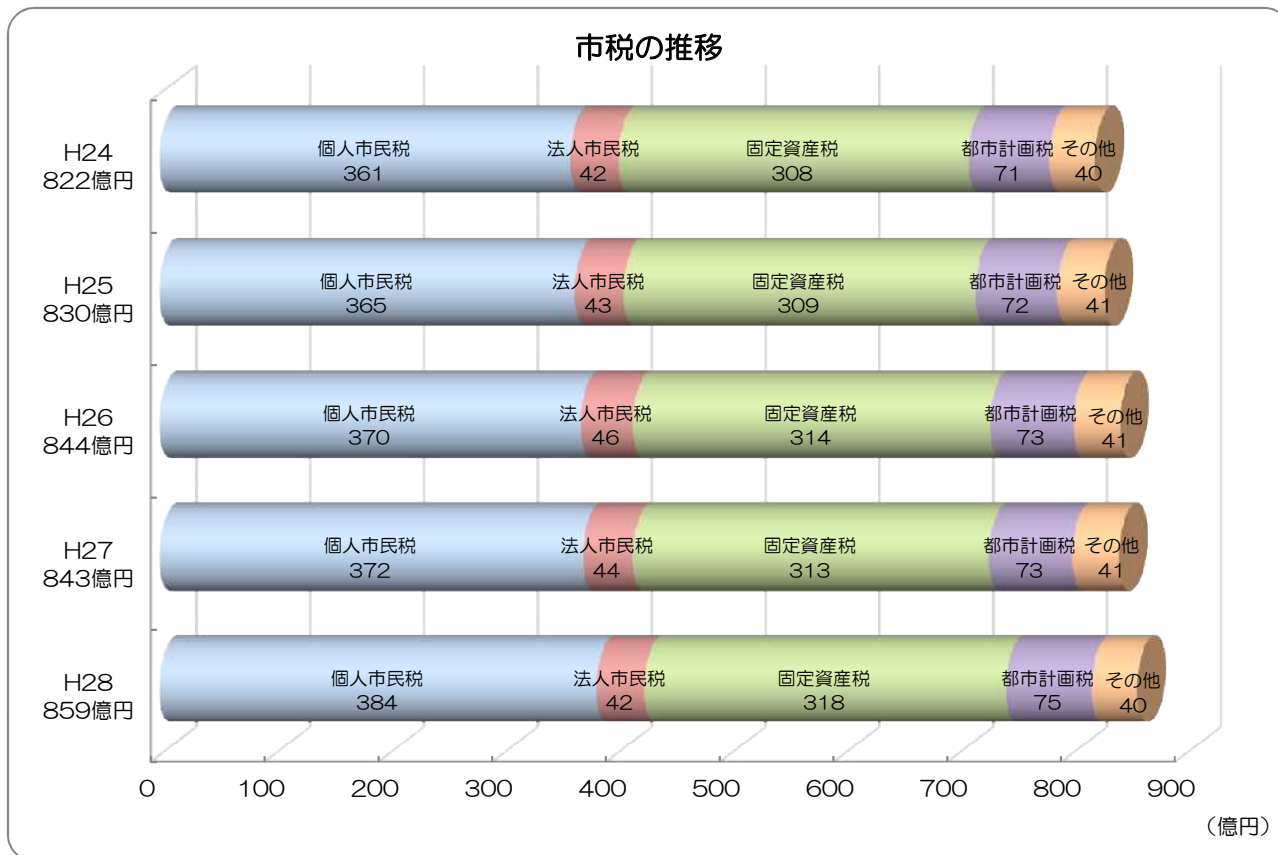
～用語解説～

譲与税・交付金・交付税・・・国税（自動車重量税など）や県税（地方消費税や自動車取得税など）として収入されたもののうち、市に一定割合が配分される収入や地方交付税などのことです。

3. 市税の状況

Point!

法人市民税は税制改正の影響により減となりましたが、個人市民税や固定資産税及び都市計画税が増となったため、市税全体では増となりました。



※その他は市たばこ税・事業所税・軽自動車税・入湯税・特別土地保有税。

<個人市民税>

H24年度以降は、毎年増額となっており、H28年度は給与所得等の増により前年度に比べ12億4千万円の増額となっています。

<法人市民税>

税制改正に伴う法人税割等の税率の引き下げの影響により、前年度に比べ1億7千万円の減額となっています。

<固定資産税及び都市計画税>

H27年度は評価替えの影響により固定資産税が減となりましたが、H28年度は家屋の新増築により、固定資産税は前年度に比べ4億5千万円の増額、都市計画税は前年度に比べ1億1千万円の増額となっています。

<その他>

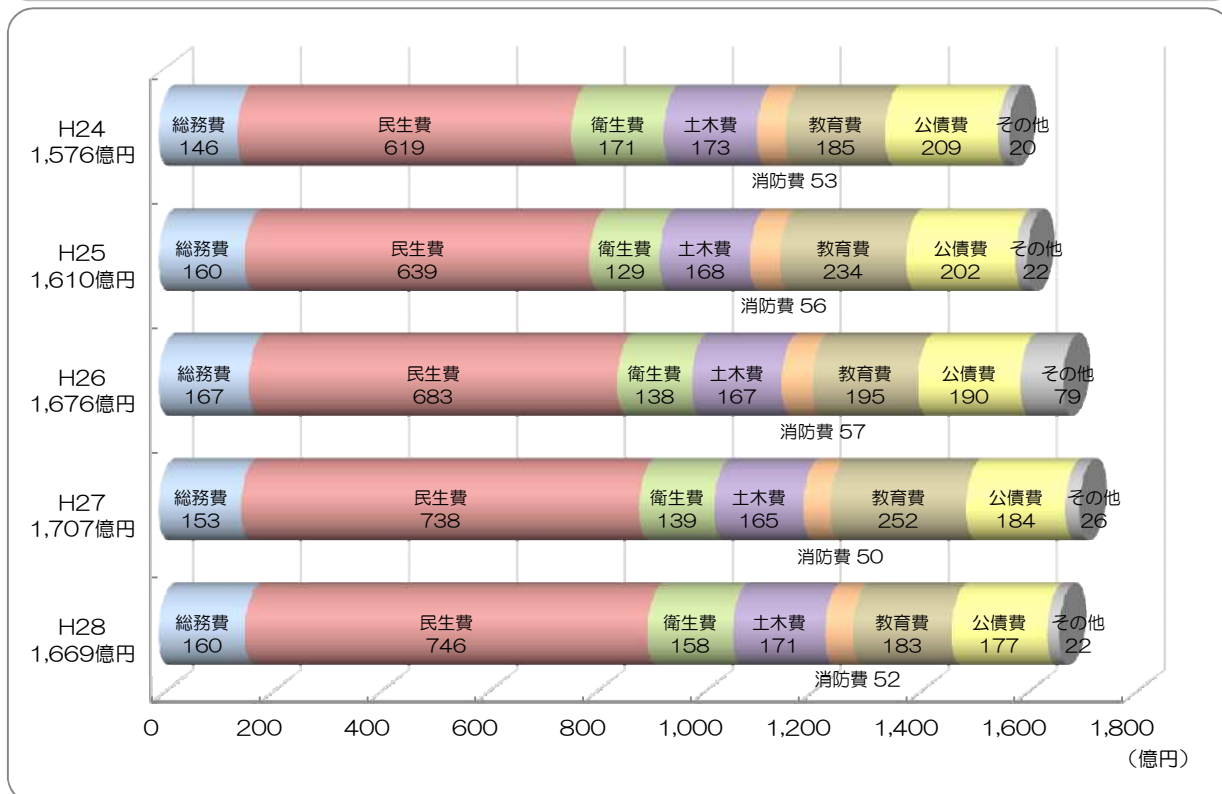
たばこ税については、売渡し本数の減により、前年度に比べ1億円の減額となりました。一方で、軽自動車税は税制改正に伴う税率の引き上げにより、前年度に比べ7千万円の増額となっています。

4. 歳出の状況

(1) 目的別

Point!

歳出の状況を目的別に見てみると、社会保障関係経費の増大により民生費が年々増加傾向にある一方、公債費（借金の返済）は減少傾向にあります。また、H28年度は高木北小学校新設事業などの小学校整備事業費の減により、教育費が大幅に減となっています。



＜総務費＞ 財政基金積立金の増などにより、前年度に比べ6億9千万円の増額となっています。

＜民生費＞ H25年度以降は年々増加傾向にあり、H28年度は年金生活者等支援臨時福祉給付金の新設などにより、前年度に比べ7億9千万円の増額となっています。

＜衛生費＞ 病院事業会計への貸付金の増や、西部総合処理センター基幹設備更新事業費の増などにより、前年度に比べ18億9千万円の増額となっています。

＜土木費＞ 市営住宅整備事業費の増などにより、前年度に比べ6億7千万円の増額となっています。

＜消防費＞ 消防局車両等整備事業費の増などにより、前年度に比べ1億6千万円の増額となっています。

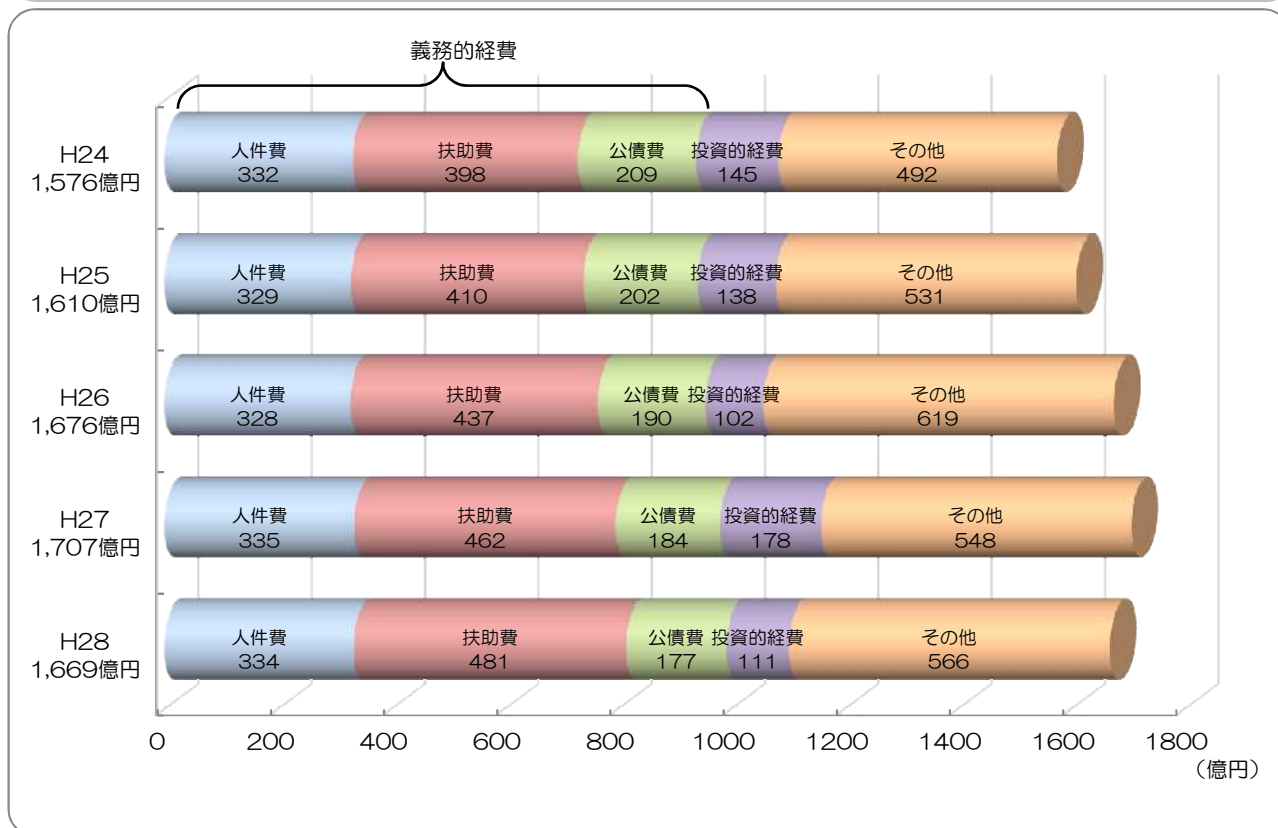
＜教育費＞ 高木北小学校新設事業や南甲子園及び上甲子園小学校校舎増改築事業が、前年度でほぼ完了したことから、前年度に比べ69億1千万円の減額となっています。

＜公債費＞ 返済のピークが過ぎたため減少傾向にあります。震災復興事業のために借り入れたH7年度の市債のうち、一部の返済が終了したことなどにより、前年度に比べ7億円の減額となっています。

(2) 性質別

Point!

歳出の状況を性質別に見てみると、義務的経費が全体の半分以上を占めています。義務的経費の中では、公債費（借金の返済）は減少傾向にありますが、扶助費が増加傾向にあります。また、H28年度は高木北小学校新設事業費などの減により、投資的経費が大幅に減となっています。



<人件費> 人事院勧告に基づく給与改定や、共済費の引上げにより増となりましたが、退職手当が大幅に減となったことにより、前年度に比べ8千万円の減額となっています。

<扶助費> 障害者介護給付費等で9億5千万円の増額となったほか、年金生活者等支援臨時福祉給付金の新設などにより、扶助費全体で19億2千万円の増額となっています。

<公債費> 返済のピークが過ぎたため減少傾向にあります。震災復興事業のために借り入れたH7年度の市債のうち、一部の返済が終了したことなどにより、前年度に比べ7億円の減額となっています。

<投資的経費>
高木北小学校新設事業や南甲子園及び上甲子園小学校の校舎等増改築事業が、前年度にほぼ完了したことにより減となったほか、児童発達支援センター（こども未来センター）整備事業も前年度に完了したため、全体で67億7千万円の減額となっています。

<その他> 病院事業会計への貸付金や、財政基金積立金の増などにより、前年度に比べ17億7千万円の増額となっています。

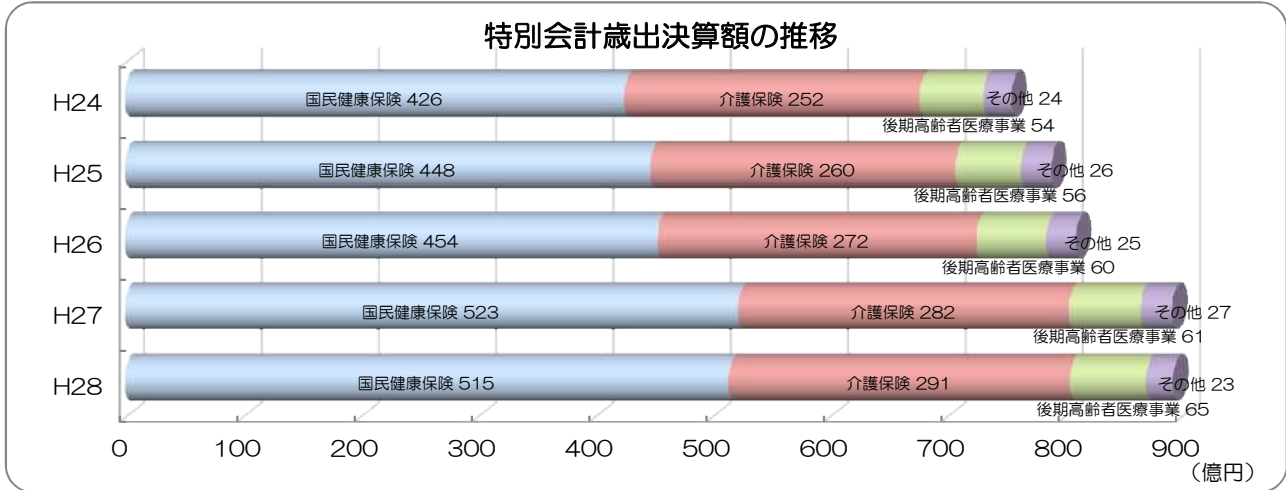
～用語解説～

義務的経費・・・人件費、扶助費、公債費からなるもので、毎年度の支出が義務付けられており、容易に減らすことができない経費のことです。

※なお、義務的経費の割合が大きくなると、新しいサービスや公共施設の建設などが難しくなります。

5. 特別会計の決算状況

国民健康保険特別会計は、被保険者数の減少などにより前年度より7億8千万円（1.5%）の減となった一方で、介護保険特別会計は、介護サービス利用者数の増加により前年度より8億8千万円（3.1%）の増となりました。また、後期高齢者医療事業特別会計は、被保険者数の増加により、前年度より4億円（6.6%）の増となりました。なお、特別会計全体では1億2千万円（0.1%）の増となっています。

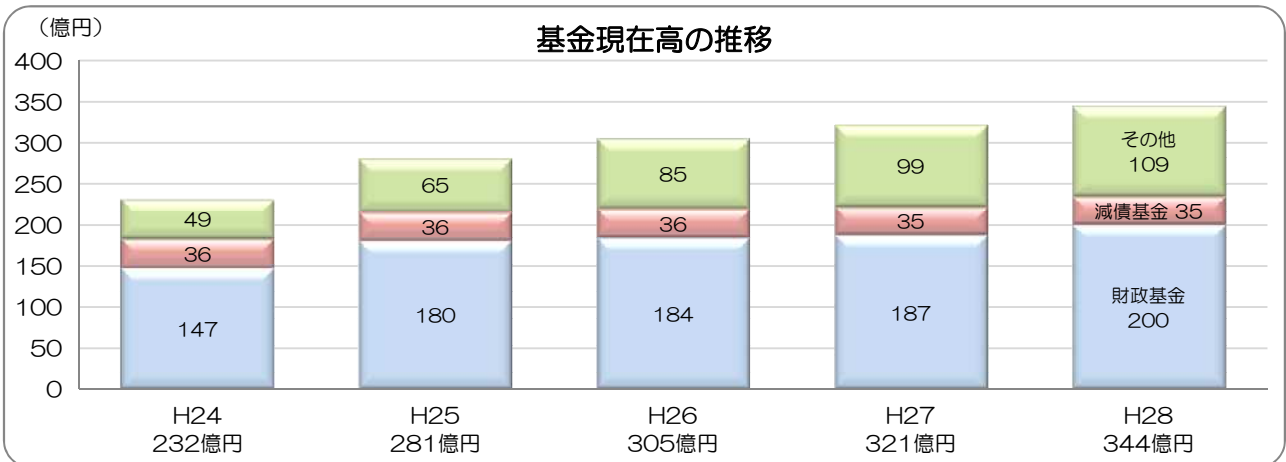


～用語解説～

特別会計・・・特定の目的のための会計で保険料など特定の収入があり、一般会計から切り離して、その収入・支出を経理する会計のことです。西宮市には11の特別会計があります。

6. 西宮市の貯金（基金）

市の貯金は「基金」と呼ばれています。H28年度末の基金現在高は344億円で、前年度に比べ23億1千万円の増となっています。これは、決算上生じた剰余金等から財政基金に13億2千万円を積み立てたほか、公共施設保全積立基金に6億円を積み立てたことなどによるものです。



※一般会計、特別会計の基金合計額。

～用語解説～

財政基金・・・災害復旧など、財源不足が生じたときに取り崩すことを目的として設置している基金です。

減債基金・・・市債の償還（返済）等に必要な財源を確保するために設置している基金です。

7. 西宮市の借金（市債）

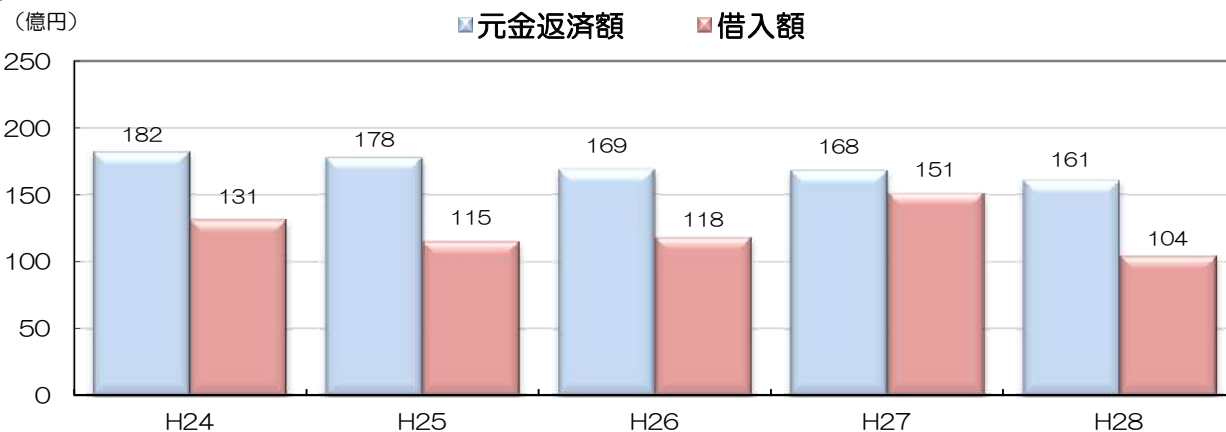
Point!

借入金の元金返済以上に借金をしないことで、市債残高を減らし、財政健全化を図っています。

学校や道路などの公共施設の整備などで金融機関などから長期的に借り入れる市の借金のことを市債といいます。

公共施設を整備するには一時的に多額の費用が必要になります。建設した年度だけでなく、その後長期間にわたりその施設を利用することから、市債を活用して建設費を複数年かけて返済していくことで、現在の市民と将来の市民の「世代間負担の公平」を図っています。

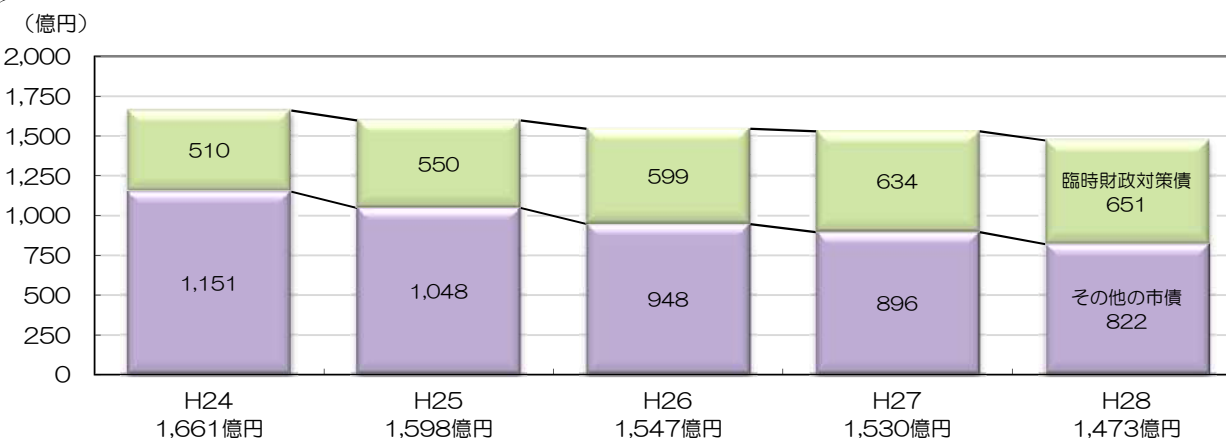
(1) 市債の元金返済額と借入額の推移



※一般会計、特別会計の合計額で、借換債を含む。

H28年度の元金返済額は161億3千万円で、前年度に比べ6億4百万円の減となっています。主な理由は、震災復興事業のために借り入れたH7年度の借金のうち、一部の返済が終了したことによるものです。

(2) 市債現在高の推移



※一般会計、特別会計の合計額。

H28年度末での市債現在高は1,472億6千万円となっています。前年度末に比べ臨時財政対策債が17億3千万円の増となりましたが、主に震災復興に伴う区画整理などの借金返済が進んだことにより、その他の市債で75億円の減となったため、全体で57億7千万円の減となりました。

～用語解説～

臨時財政対策債・・・国から地方公共団体に交付する地方交付税の原資が足りないために、不足分の一部をいったん地方公共団体が借金をして賄う地方債のことです。H13年度から導入され、他の地方債と違い、建物の建設などに限らず自由に使うことができ、その返済額が翌年度以降の地方交付税で賄われることとなっています。

8. 投資的事業の状況

投資的事業とは、道路・公園・学校・公営住宅の建設など社会資本の整備や、災害によって被害を受けた施設等を復旧するための事業です。

事業費は一般会計、特別会計あわせて約111億円で、前年度に比べ71億5千万円の減額となっています。

投資的事業の事業費と財源内訳

(単位：千円)

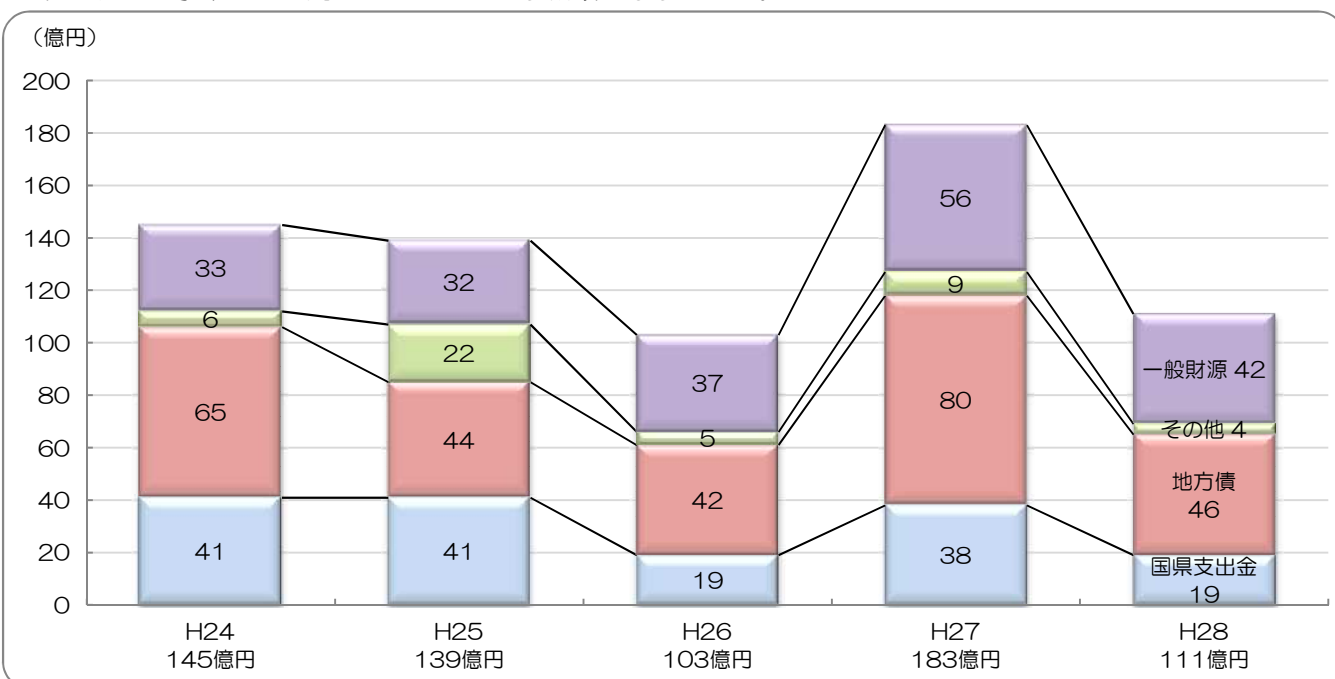
| 区 分 | 事 業 費 | 財 源 内 訳 | | | |
|---------|------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | | 国県支出金 | 地 方 債 | そ の 他 | 一 般 財 源 |
| 一 般 会 計 | 11,041,369 | 1,906,166 | 4,566,000 | 353,457 | 4,215,746 |
| 特 別 会 計 | 66,122 | 0 | 62,600 | 1,093 | 2,429 |
| 合 計 | 11,107,491 | 1,906,166 | 4,628,600 | 354,550 | 4,218,175 |

主な投資的事業

(単位：千円)

| 事 業 名 | 事 業 費 | 事 業 概 要 |
|------------------------|-----------|--|
| 学校園施設整備事業 | 1,806,033 | 小学校施設では、瓦木小学校でエレベーター設置工事、3校でトイレ改修工事、11校で空調設備整備工事、その他各種改修工事を行いました。中学校施設では、苦楽園中学校でエレベーター設置工事、甲陵中学校でトイレ棟新築工事、その他各種改修工事を行いました。高等学校施設では、西宮東高校でエレベーター設置工事、その他各種改修工事を行いました。 |
| 市営住宅整備事業 | 1,536,495 | H24年4月に策定した「西宮市営住宅整備・管理計画」に基づき市営住宅の建替・統廃合を進めています。H28年度は、甲子園春風町団地建替事業全2期のうち、第1期事業が完了、第2期事業において実施設計が完了しました。 |
| 西部総合処理センター 基幹設備更新事業 | 1,275,218 | 設備の劣化への対応として、焼却施設の基幹設備部分について更新を行いました。 |
| 民間保育所等整備事業 | 648,413 | 増大する保育需要に対応するため、保育所の建替え及び小規模保育所3ヶ所の整備に対する補助、保育所用地の取得を行いました。 |

H24年度～H28年度の総事業費及び財源の推移は以下のとおりです。なお、H27年度は、高木北小学校新設事業や南甲子園及び上甲子園小学校校舎等増改築事業を実施したことにより大きく膨らみました。H28年度は、それらの事業がほぼ完了したことにより減額となりました。



9. 目的税等の使途

(1) 目的税

租税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税されるものを目的税といいます。西宮市では、都市計画税、入湯税、事業所税の3つの目的税があります。

【都市計画税】

歳入決算額 7,456,898千円

都市計画税は、都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用に充てられる目的税です。

西宮市では、以下のとおり街路事業（都市計画法に基づいた道路を整備する事業）や下水道事業、関連する公債費（借金の返済）などに充てています。

(単位：千円)

| 予算科目 | 決算額 | 財源内訳 | | | | | うち 都市計画税 充当額 |
|------|------------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|--------------------|
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| 土木費 | 都市計画総務費 | 32,953 | 0 | 0 | 0 | 32,953 | 32,953 |
| | 街路事業費 | 934,046 | 69,279 | 673,600 | 41,896 | 149,271 | 149,271 |
| | 区画整理事業費 | 5,711 | 3,113 | 0 | 0 | 2,598 | 2,598 |
| | 下水道事業費 | 3,758,342 | 0 | 0 | 0 | 3,758,342 | 2,805,166 |
| 公債費 | 元金 | 5,674,101 | 0 | 0 | 0 | 5,674,101 | 4,234,331 |
| | 利子 | 311,661 | 0 | 0 | 0 | 311,661 | 232,579 |
| 合計 | 10,716,814 | 72,392 | 673,600 | 41,896 | 9,928,926 | 7,456,898 | |

【入湯税】

歳入決算額 17,935千円

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設などの整備、観光の振興に要する費用に充てられる目的税です。

西宮市では、以下のとおりごみ処理施設や消防施設の整備、観光の振興に充てています。

(単位：千円)

| 予算科目 | 決算額 | 財源内訳 | | | | | うち 入湯税 充当額 |
|------|-----------|-----------|---------|---------|---------|---------|------------------|
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 | | |
| 衛生費 | 清掃工場費 | 15,998 | 0 | 0 | 0 | 15,998 | 598 |
| | 清掃施設整備費 | 1,275,219 | 454,023 | 545,700 | 0 | 275,496 | 10,306 |
| 商工費 | 観光費 | 49,587 | 5,112 | 0 | 0 | 44,475 | 1,664 |
| 消防費 | 消防費 | 7,791 | 0 | 0 | 0 | 7,791 | 291 |
| | 消防施設整備費 | 444,500 | 9,821 | 256,500 | 42,500 | 135,679 | 5,076 |
| 合計 | 1,793,095 | 468,956 | 802,200 | 42,500 | 479,439 | 17,935 | |

【事業所税】

歳入決算額 1,362,611千円

事業所税は、人口、企業が都市部に集中することによって発生する交通問題やごみ処理問題などの解決を図る等、都市環境の整備に要する費用に充てられる目的税です。

西宮市では、以下のとおり教育や医療、社会福祉施設等の整備に充てています。

(単位：千円)

| 予算科目 | 決算額 | 財源内訳 | | | | | |
|------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------|---------|
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 | うち 事業所税 充当額 | |
| 総務費 | 大学交流センター整備費 | 74,763 | 0 | 0 | 0 | 74,763 | 35,410 |
| | 平和資料館整備費 | 193 | 0 | 0 | 0 | 193 | 91 |
| | 市民文化施設整備費 | 230,812 | 0 | 0 | 0 | 230,812 | 109,318 |
| | 運動施設整備費 | 107,593 | 0 | 0 | 0 | 107,593 | 50,958 |
| 民生費 | 社会福祉施設整備費 | 52,959 | 0 | 38,000 | 0 | 14,959 | 7,085 |
| | 老人福祉施設整備費 | 99,424 | 2,331 | 0 | 3,001 | 94,092 | 44,564 |
| | 児童福祉施設整備費 | 729,930 | 95,493 | 508,100 | 105 | 126,232 | 59,787 |
| | 障害福祉施設整備費 | 43,946 | 7,437 | 0 | 0 | 36,509 | 17,291 |
| 衛生費 | 保健衛生施設整備費 | 148,730 | 0 | 0 | 0 | 148,730 | 70,442 |
| | 環境施設整備費 | 21,567 | 0 | 0 | 0 | 21,567 | 10,215 |
| 教育費 | 総合教育センター整備費 | 6,196 | 0 | 0 | 0 | 6,196 | 2,935 |
| | 学校整備費 | 2,297,596 | 17,797 | 1,063,400 | 0 | 1,216,399 | 576,115 |
| | 幼稚園整備費 | 1,385 | 0 | 0 | 0 | 1,385 | 656 |
| | 社会教育施設整備費 | 43,521 | 0 | 36,800 | 0 | 6,721 | 3,183 |
| | 公民館整備費 | 19,588 | 0 | 0 | 0 | 19,588 | 9,277 |
| | 図書館整備費 | 198,768 | 0 | 0 | 0 | 198,768 | 94,141 |
| | 青少年教育施設整備費 | 214,555 | 0 | 0 | 0 | 214,555 | 101,618 |
| | 給食施設整備費 | 57,684 | 0 | 0 | 0 | 57,684 | 27,321 |
| 公債費 | 元金 | 604,250 | 0 | 0 | 0 | 604,250 | 72,618 |
| | 利子 | 12,111 | 0 | 0 | 0 | 12,111 | 1,456 |
| 小計 | 4,965,571 | 123,058 | 1,646,300 | 3,106 | 3,193,107 | 1,294,481 | |
| 徴税費 | 68,130 | 0 | 0 | 0 | 68,130 | 68,130 | |
| 合計 | 5,033,701 | 123,058 | 1,646,300 | 3,106 | 3,261,237 | 1,362,611 | |

(2) 消費税率の引上げによる地方消費税交付金増収分

H26年4月から引き上げられた地方消費税の増収分は、社会保障4経費（年金、医療、介護、子育て）その他社会保障施策に要する経費に充当することとされています。

地方消費税交付金 歳入決算額 7,252,478千円
 （うち消費税率の引上げによる増収分（社会保障財源化分） 3,218,301千円）

社会保障施策とは

- ①社会福祉・・・生活保護、児童福祉、母子福祉、高齢者福祉、障害者福祉など
- ②社会保険・・・国民健康保険、介護保険、年金など
- ③保健衛生・・・医療に係る施策、感染症その他の疾病の予防対策、健康増進対策など

のことをいいます。西宮市では以下のとおり充当しています。

(単位：千円)

| 区分 | 予算科目 | 決算額 | 財源内訳 | | | |
|------|---------------|------------|------------|------------|-----------|-----------------------------|
| | | | 国県支出金 | その他 | 一般財源 | うち 引上げ分の 地方消費税 交付金 |
| 社会福祉 | 民生費 児童福祉総務費 | 5,084 | 3,155 | 724 | 1,205 | 184 |
| | 児童保育費 | 7,477,603 | 3,514,500 | 1,421,585 | 2,541,518 | 441,483 |
| | 子育て総合センター費 | 80,328 | 22,917 | 140 | 57,271 | 4,980 |
| | 児童育成費 | 1,181,981 | 362,815 | 276,980 | 542,186 | 68,981 |
| | 障害援護費 | 8,850,238 | 6,669,288 | 1,097 | 2,179,853 | 388,389 |
| | 生活保護扶助費 | 14,260,722 | 10,993,632 | 139,309 | 3,127,781 | 569,515 |
| | 小計 | 31,855,956 | 21,566,307 | 1,839,835 | 8,449,814 | 1,473,532 |
| 社会保険 | 民生費 国民健康保険事業費 | 4,759,600 | 1,826,319 | 0 | 2,933,281 | 404,016 |
| | 介護保険事業費 | 4,267,068 | 53,178 | 0 | 4,213,890 | 647,406 |
| | 後期高齢者医療事業費 | 1,201,079 | 627,314 | 0 | 573,765 | 37,739 |
| | 小計 | 10,227,747 | 2,506,811 | 0 | 7,720,936 | 1,089,161 |
| 保健衛生 | 民生費 医療福祉費 | 2,924,862 | 770,863 | 139,101 | 2,014,898 | 303,488 |
| | 衛生費 保健所費 | 128,820 | 72,410 | 0 | 56,410 | 8,717 |
| | 保健予防費 | 2,253,518 | 80,245 | 192,013 | 1,981,260 | 343,403 |
| | 小計 | 5,307,200 | 923,518 | 331,114 | 4,052,568 | 655,608 |
| 合計 | 47,390,903 | 24,996,636 | 2,170,949 | 20,223,318 | 3,218,301 | |

10. 主な財政指標

(1) 経常収支比率

Point!

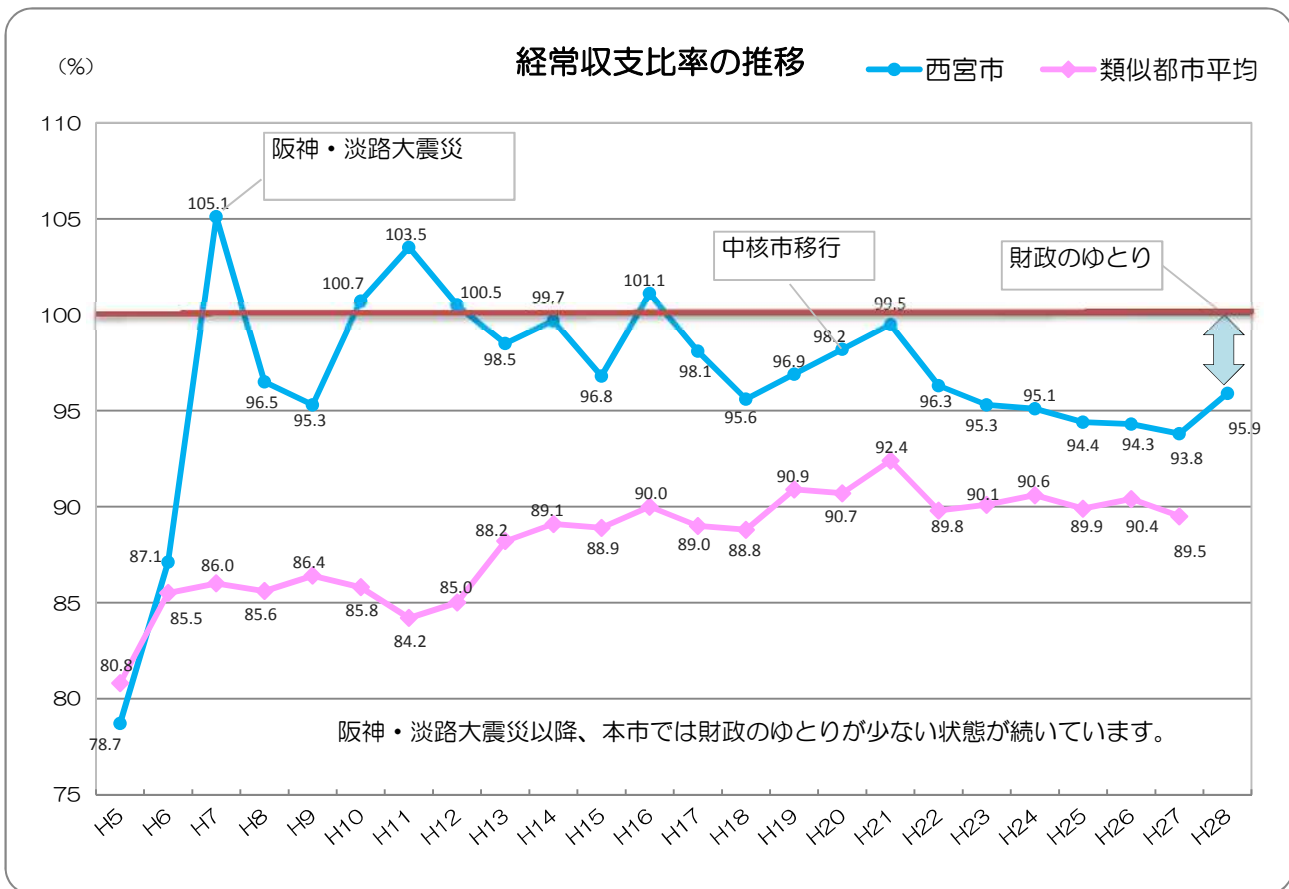
H28年度は95.9%で、前年度(93.8%)と比べて2.1ポイント悪化しています。
H21年度以来、7年ぶりの悪化で、依然として類似都市平均より高い状況が続いています。

経常収支比率は、財政構造の弾力性を判断する指標で、人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、市税収入等の経常一般財源が、どれだけ充当されたかを示す比率です。数値が低いほど財政にゆとりがあると言えます。

これを家計に例えると、給料に占める食費やローン返済などの使い道の決まった支払いの割合で、比率が低ければ、旅行などの自由に使えるお金が多くなり、家計にゆとりがあるというものです。この比率が100%を超えると、給料だけではそうした決まった支払いができず、貯金の取り崩しや借金などに頼らなければ家計が成り立たない状態になります。

西宮市では、H28年度は95.9%で、前年度と比べて2.1ポイント悪化しています。これは、歳出では公債費などの経常的な経費に要する一般財源が減額となったものの、歳入において地方交付税や地方消費税交付金が大幅に減額となったことなどによるものです。

類似都市と比較すると、歳出総額に占める義務的経費（人件費・扶助費・公債費）の割合が高くなっており、弾力性に欠けた財政構造になっています。



※類似都市は、12年度以前はV-5類型、13年度以降はVI-5類型、17年度以降はIV-3類型、20年度以降は中核市。
※類型は人口及び産業構造により分類される。

(2) 財政力指数

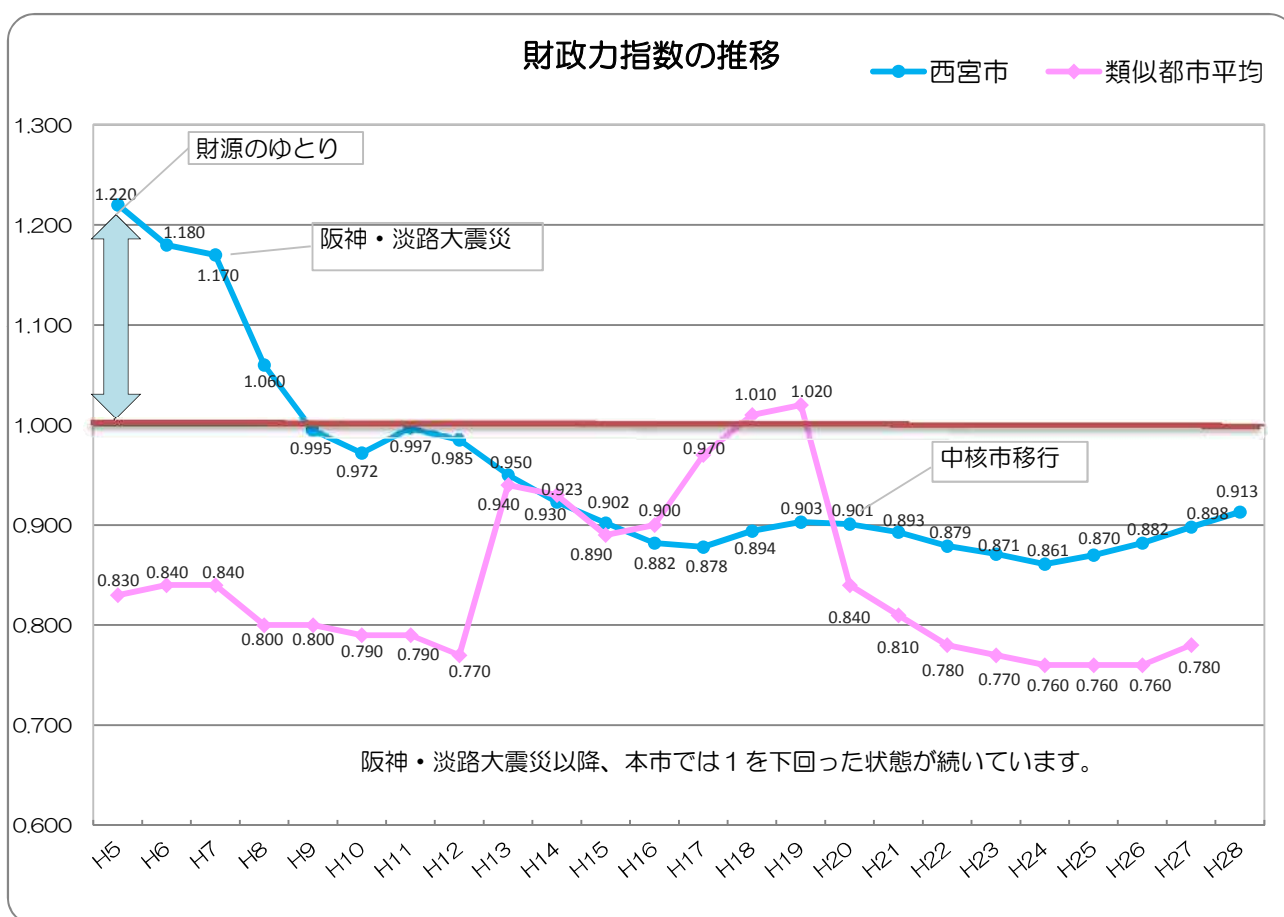
Point!

H28年度は0.913で、前年度(0.898)と比較すると0.015ポイント改善しています。

財政力指数とは、地方公共団体の財政力を同じ尺度で測るための指数で、普通交付税上の標準的な状態において徴収が見込まれる税収入(基準財政収入額)を標準的な行政を行った場合の財政需要(基準財政需要額)で除して得た数値の過去3年間の平均値をいいます。数値が大きいほど財政力が強いことを表しており、一般的に税収等が豊かで普通交付税の交付を受けない不交付団体は、この指数が1を超えることになり、財源にゆとりがあるということになります。

西宮市では、H28年度は0.913で、前年度と比較すると0.015ポイント改善しています。

阪神・淡路大震災以降、数値が低下しましたが、類似都市と比較すると、やや高い数値となっており、これは西宮市の財政基盤がやや強いことを示しています。



※類似都市は、12年度以前はV-5類型、13年度以降はVI-5類型、17年度以降はIV-3類型、20年度以降は中核市。
 ※類型は人口及び産業構造により分類される。

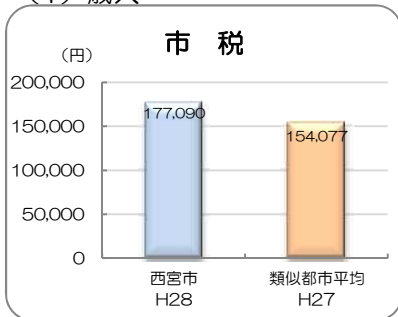
1 1. 市民一人あたりの決算額

類似都市との比較を行う為、普通会計の数値を用いています。

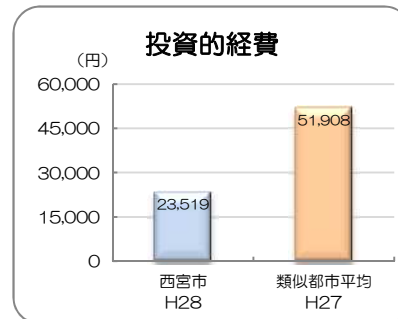
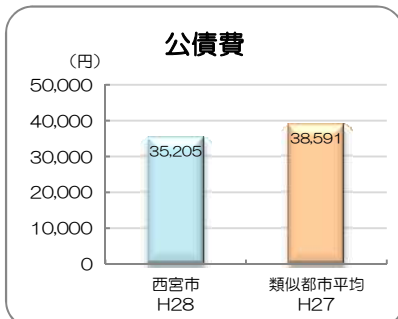
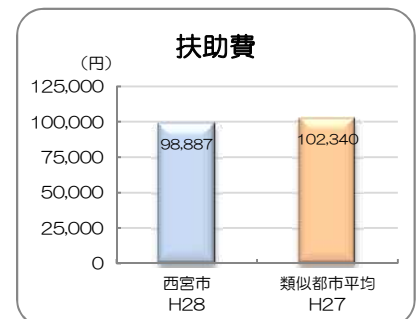
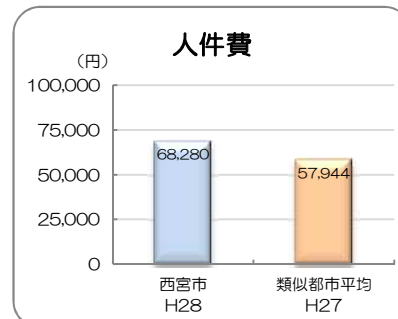
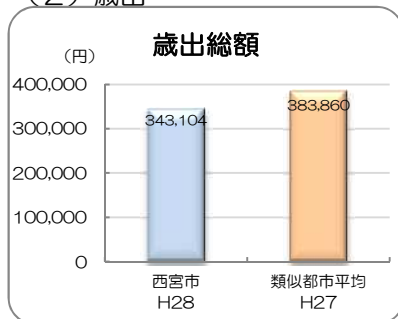
類似都市平均はH27年度財政状況類似団体比較カードのデータに基づいています。

西宮市（H28）の数値は住民基本台帳に基づく人口485,025人（H29年3月31日現在）より算定しています。

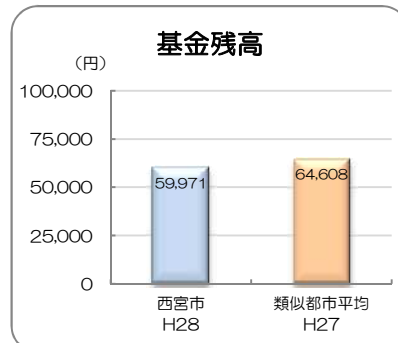
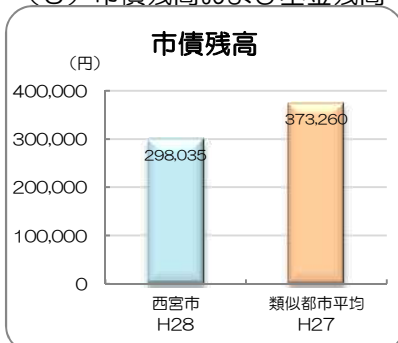
(1) 歳入



(2) 歳出



(3) 市債残高および基金残高



～用語解説～

普通会計・・・地方公共団体ごとに各会計の範囲が異なり、団体間の財政比較が難しいため、地方財政の統計上、統一的に用いられる会計区分のことです。西宮市では、一般会計のほか区画整理清算費、中小企業勤労者福祉共済事業、公共用地買収事業、母子父子寡婦福祉資金貸付事業の各特別会計を含み、会計間の重複額等を控除して一つの会計にまとめたものです。